

争

議

工場名	原因	登録生徒数	結果	投票
水野カラス	賃銀値下	五年七月	五銭半二銭に	三回向有
鈴木イオリン	全	公十二月	裏切安泰	八日向
増田染工場	首切	公八月	退職手当獲得	十日向
東海テニキ	全	公十二月	化十六年第一回	利敗
三河鉄道	全	公六月	一千三百四十回	利敗
大同製材	時間延長	六年六月	取消其他停滯	二十五日間
服部織物	賃銀値下	全八月	撤廻化粧品	二十七日間
高橋メリヤス	工場閉鎖	十月	工場閉鎖取締	三日間
中村木枕	全	五日	四日間	大勝利
石原製材	賃銀値下	六年十一月	賃下限削減	六日間
			大勝利	敗利

政治陣陣方面に就いてはこれを言ふ斗争は捲き起し得なかつた。だが市祝賀会一百万突破祝凸に対する斗争に参加したのと、府県会議廢改選に際しての選舉斗争に参加し積極的に斗ひ抜いたことを報告する

政 治

吾本中部地方合同労働組合の創立されて以來、一年九ヶ月其間我々は猛烈果敢なる斗争を展開しつづけて來る。斗争資金の間断無き欠乏、白手日の絶へざる強襲——あるときは頭皮を獄牢へ送りあるときは惨敗の血痕とのんびり二回と、鮮血海上組合の基礎生立てにて行つた。その間、敗北主義者は續々した、昨日連同會として兵に戴つて來たあるものは確信を失ひ、空しく赤旗を捨て、逃げ去つたが、だが、我々は燃ゆるより不確信を持つて、よく敵の狂風の中に、クツする事なくよく戦ひ赤旗を死守して來た。だが、我々が戦ひ來つた戦跡を今へり見るとき何程の階級的利害と才氣張つたであらうなり。組織に於いて大玉場へ入り乍ら陰謀の要目を見たものか、又是樂章の斗争に対する大業的批判檢討が正確でどう本? 疾患ふがら否と答へざるを得ない。又製陶勞初七千の子弟のせそと不運獲に附し、市制祝賀反対の示毛しても日へ成程株主會は自らイニシアチブを取り製陶勞初久ト底権奉公團体役議會を組成し精力的に反対した。市制祝賀反対基産團体役議會には十三團體の参加を得て數つた。一先の方針を樹立し各工場へ印字されけて職場大會より洗業要大會へ。更に玉代へ發展させく我々は斗ひねり。眞の大業的斗争へのオーバニアが計画されるのである。